

タカレレンジフードファン

設置説明書

型式

《AC100V運動出力端子付・高気密/同時給排気対応品》

VUS-604/754/904AD・VUS-604/754/904BD

《BL認定品》

VUS-604/754/904BDL・VUS-604/754/904BDLH

設置される方へお願い

■設置作業の前にこの説明書をよくお読みの上、正しく設置してください。
 ■取扱説明書は必ずご使用されるお客様にお渡しください。
 お渡しできない場合は、お客様のわかりやすい場所に取めておいてください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- 設置作業の前に、この設置説明書の安全上のご注意をよくお読みのうえ正しく設置してください。
 ■ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。

○表示と意味は次のようになっています。

○絵文字の意味は次の通りです。

	警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。
	注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。
		行為の指示(必ずすること) 必ず実行してください。
		禁止行為(してはならないこと) 絶対にしないでください。

警告

改造はしないでください。
 修理技術者以外の人は分解したり修理しないでください。

分解禁止 火災、感電、けがの原因となります。

メタルスズ張り、ワイヤスズ張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製のダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルスズ、ワイヤスズ、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。

漏電した場合、発火することがあります。

交流100V以外では使用しないでください。

火災、感電の原因となります。

レンジフード本体と排気ダクトは、可燃物との距離を10cm以上離すが、不燃材料を使用して可燃物を覆う必要があります。

※詳しくは、所轄の消防署へ確認ください。

注意

本体の取付は十分強度のあるところを選んで裏面の設置方法にしたがって正しく行ってください。

落下によりけがをすることがあります。

羽根や部品の取付は確実に行ってください。

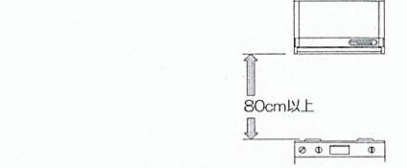
落下によりけがをすることがあります。

電気配線工事は電気工事に依頼してください。(電気設備技術基準、内線規定に従っていることを、電気工事に確認してください。)

接続不良や誤った配線工事は感電や火災のおそれがあります。

お願い

グリスフィルターの下端が加熱器具の真上80cm以上の位置に取付けてください。

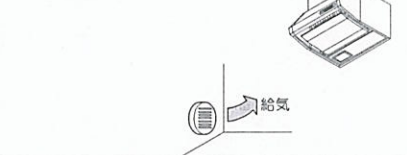


ガス湯沸器の真上には取付けしないでください。湯沸器の取付はレンジフード側面から50cm以上離して取付けてください。



空気の入取れ口が必要で、開口面積100~150cm²が目安となります。

効率の良い換気を行うために空気の入取れ口を設けてください。



全体換気の必要な所は他の換気扇との併用をおすすめします。

設置作業の際はけが防止のため、手袋を着用してください。

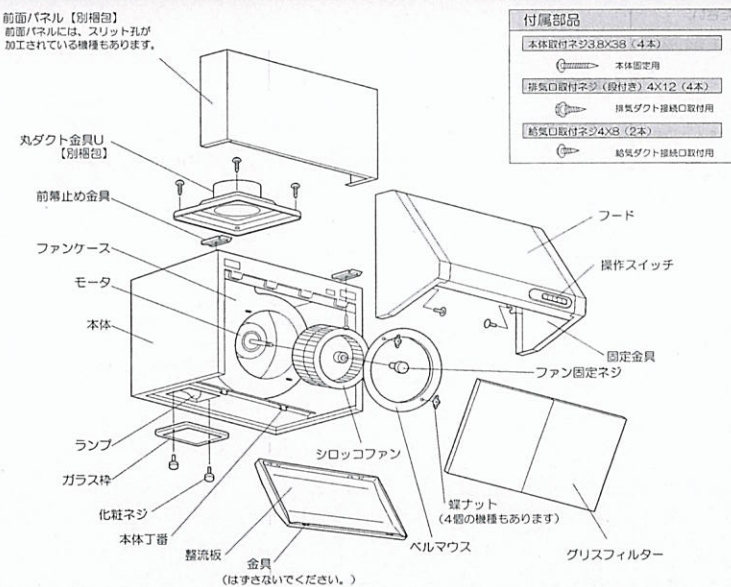
ダクト接続をする場合、建築基準法(同施行令)及び消防法等の関連法規に従って有資格者が行ってください。

非常に長いダクトや細いダクト、あるいは極端に屈折したダクトは排気効果をいじり下低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。また、指定の換気口部材以外を使用した場合も排気効果の低下の原因となります。

エアコン等の風が直接あたらないようにしてください。風を受けると吸込み低下につながる可能性があります。

各部の名称

前面パネル、丸ダクト金具Uは別の梱包となります。

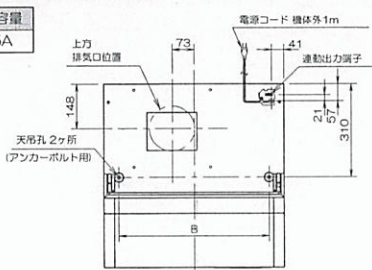


付属部品	
本体取付ネジ3.8x3.8 (4本)	本体取付用
排気口取付ネジ(設け方) 4x12 (4本)	排気口取付用
排気ダクト接続口取付用	
給気口取付ネジ4x8 (2本)	給気口取付用
給気ダクト接続口取付用	

製品寸法図

◎専用コンセントを設けてください。

コンセント容量
125V 15A



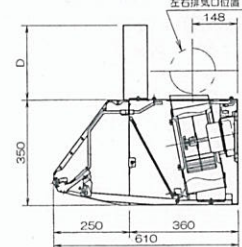
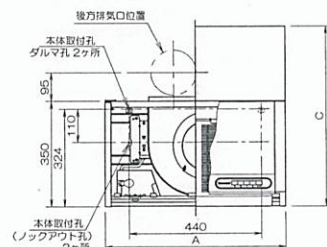
■A・B寸法表(mm)・重量(kg)			
開口	A寸法	B寸法	重量
600	600	500	16kg
750	750	650	18kg
900	900	800	20kg

重量：前面パネル分を除く

■C・D寸法表(mm)			
製品高さ	C寸法	D寸法	
H600	600	250	
H645	645	295	
H700	700	350	

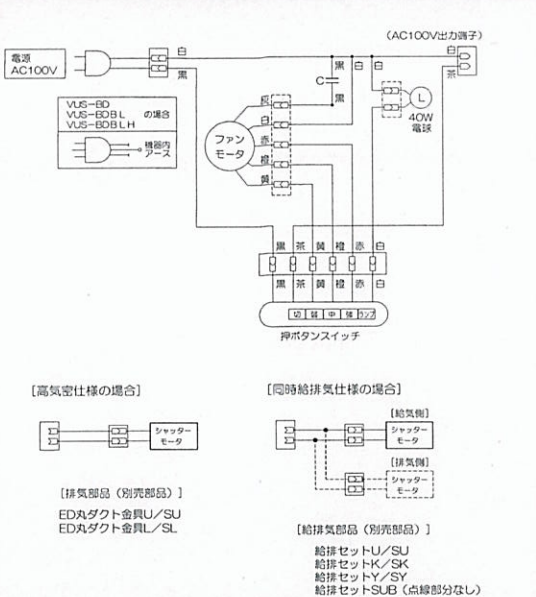
電源プラグ

製品	電源プラグ
VUS-AD型	2極平行プラグ
VUS-BD型	
VUS-BDL型	2極接地形プラグ
VUS-BDLH型	

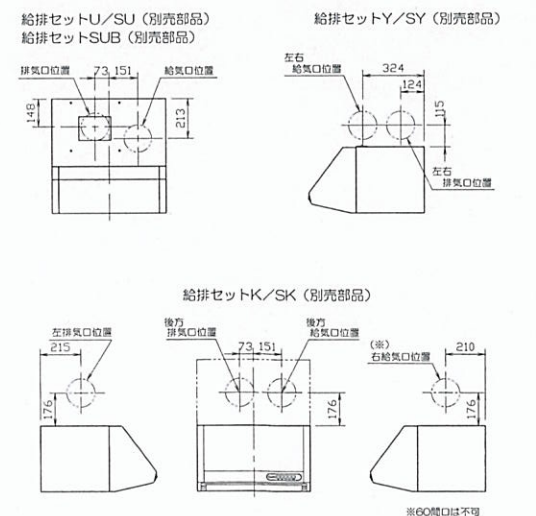


配線図

電気工事は電気設備技術基準や内線規定に従っていることを、電気工事に確認してください。



《同時給排気用「給排セット」取付時の給排気口位置》



設置方法

設置方法は必ず守ってください。
正常に、ダクトと接続ができなくなり、故障の原因になります。

[1] 取付前の準備

タカラレンジフードファンの重量は約16~20kgとあります。
重量に十分耐える取付をしてください。

●補強板を使用する場合は、ホルムアルデヒドなどの放散が少ない材料であることを確認してください。

●コンクリート、タイル、土壁の場合

●取付壁に補強板などがあることを確認してください。

●本体取付ネジ(3.8×38)を下図寸法の補強板面に約8mm締め代を残して取付けてください。

板張りの場合

- 板厚12mm以上の場合は直接壁に取付けできます。
- 板厚12mm未満の場合は12mm以上になるよう補強板を取付けていることを確認してください。

給排気方向の決定とダクト配管工事について

- 事前に決められた給排気方法と給排気口位置を確認してください。
- 給排気口位置と給排気方法により、下記給排気部品が必要となります。

給排気方法	給排気方向	給排気部品(別売部品)
直接排気	後方排気	排気用角アタッチメント
	上方排気	丸ダクト金具U
φ150丸ダクト排気	左・右・後方排気	VCNダクト金具L ED丸ダクト金具L・SL
【同時給排気】 φ150丸ダクト給排気	※後方給排気 左右同時給排気	給排セットK・SK 給排セットY・SY
	上方給排気	給排セットU・SU・SUB

※その他の給排気の組み合わせも可能です。
下記の「給排セット/ダクト」を参照してください。

●製品寸法図を参照し、壁への開口工事、ダクト配管工事について「[4] 給排気部品の取付」を参照し、各工事ができていることを確認してください。

ダクト接続作業について φ150丸ダクトを下図の位置へ配管してあることを確認してください。

※排気のみの場合は、「[4] 給排気部品の取付」を参照してください。

【上方給排気の場合】

●製品高さH600、H700のみ対応

●別売部品『給排セットSU』、『給排セットSUB』を使用します。

●ダクト(φ150)を天井面よりA、B寸法だけ出ていることを確認してください。

■A、B、C寸法(mm)

給排気部材	製品高さ	A寸法	B寸法	C寸法
給排セットU	H600	150	87	250
給排セットSU	H700	205	187	350
給排セットUB	H600	205	87	250
給排セットSUB	H700	305	187	350

【後方給排気の場合】

●製品高さH700のみ対応。

●別売部品『給排セットK』、『給排セットSK』を使用します。

●ダクト(φ150)を後壁面より40mmだけ出ていることを確認してください。

※「後方給排気の場合」

ウェザーカバーは、『WV-15K2』をお使いください。

【同側方給排気の場合】

●製品高さH600、H700のみ対応。

●別売部品『給排セットY』、『給排セットSY』を使用します。

●ダクト(φ150)を側壁面より右図の寸法だけ出ていることを確認してください。

●「給排セットY・SY」に同梱の説明書もご覧ください。

※「同側方給排気の場合」

ウェザーカバーは、『WV-15K2』をお使いください。

[2] 整流板・フードの取りはずし

1. 整流板をはずします。

(1) 指で固定金具のレバーを手前へ動かしてください。

●整流板が固定金具からはずれます。

(2) 整流板を手前へ動かしたまま、ゆっくり回してください。

(3) 整流板を開けて、本体下からはずしてください。

2. グリスフィルターをはずします。

(1) グリスフィルターのつまみをしっかり握ってください。

(2) 手前へ軽く押し上げて後方の溝からはずしてください。

3. シャッターを本体に取付けます。

●シャッターは排気用角アタッチメントに付属されています。

●シャッターヒンジ金具を本体内部から付属のネジで取付けてください。

3. 「排気用角アタッチメント」を取付けます。

●付属の排気口取付ネジ(4本)で取付けてください。

3. コネクタをはずします。

●コネクタのツメを押しながら抜いてください。

●コネクタは本体上部の右側にあります。

4. フードをはずします。

(1) ネジを4~5mm程度ゆるめてください。

(2) フードを押し上げながら、フード金具をゆるめたネジ部からはずしてください。

取付は付属のネジで確実にこなしてください。

※別売部品『給排セットU・SU・UB・SUB・K・SK』を使用の場合は、先に別売部品を取付けます。取付は各部品に付属の説明書にしたがって取付けてください。

●本体を壁面へ取付けます。

(1) 本体取付用ノックアウト孔(2箇所)を開けてください。

(2) 本体を壁面へ引掛けてください。

●事前に取付穴(ノックアウト)を本体取付用ノックアウト孔(2箇所)を本締めしてください。

(3) 本体を確実に固定します。

●更に本体取付用ノックアウト孔(2箇所)の位置に本体取付ネジ(2箇所)で固定してください。

天吊りボルトを使用する場合

●右図のように天吊りボルトM10で固定してください。

●天吊りボルト・ナットは市販品を使用してください。

●本体天面のアンカーボルト用天吊りボルトのノックアウト孔(左右2箇所)は切欠いて使用してください。

取付後、本体取付ネジで確実に固定されているか確認してください。(合計4箇所)

【4】給排気部品の取付

※下記別売部品を使用の場合は、各別売部品に付属の説明書にしたがって取付けてください。

『ED丸ダクト金具U・SU・L・SL』、『給排セットU・SU・SUB・K・SK・Y・SY』

(A) 上方排気の場合(φ150丸ダクト排気) 別売部品『丸ダクト金具U』を使用します。

1. φ150丸ダクトが右図の位置に設置されていることを確認してください。

●ダクト(φ150)が天井面よりA寸法だけ出ていることを確認してください。

■A寸法(mm)

製品高さ A寸法 B寸法

H600 205 250

H645 250 295

H700 305 350

2. 『丸ダクト金具U』を取付けます。

●付属の排気口取付ネジ(4本)で取付けてください。

3. ダクト接続部をアルミテープなどでテーピングします。

●空気漏れのないように確実にこなしてください。(この作業は、有資格者へ依頼してください。)

【注意】丸ダクト金具Uの取付方向について

●丸ダクト金具Uの取付はシャッターの開く方向がレンジフード正面から見て図のような方向にしてください。

●取付方向を誤ると、排気不良や異常音発生の原因となります。

(B) 左・右・後方排気の場合(φ150丸ダクト排気) 別売部品『VCNダクト金具L』を使用します。

1. φ150丸ダクトが右図の位置に設置されていることを確認してください。

●ダクト(φ150)が壁面よりA寸法だけ出ていることを確認してください。

■A寸法(mm)

製品高さ A寸法 B寸法

左排気 600 175 250

右排気 245 320 350

後方排気 40 40 40

2. 『VCNダクト金具L』を取付けます。

●付属の排気口取付ネジ(4本)で取付けてください。

3. ダクト接続部をアルミテープなどでテーピングします。

●空気漏れのないように確実にこなしてください。(この作業は、有資格者へ依頼してください。)

(C) 直接排気の場合(後方のみ) 別売部品『排気用角アタッチメント』を使用します。

1. 所定の大きさの取付枠(不燃仕様)が後方壁面に設置されていることを確認してください。

●必ず取付枠の開口部周囲にソフトテープを貼ってください。

(ソフトテープは排気用角アタッチメントに付属されています。)

●レンジフードファンを取付ける枠が壁面より露出している場合は、取付枠も同じ寸法露出させてください。

2. シャッターを本体に取付けます。

●シャッターは排気用角アタッチメントに付属されています。

●シャッターヒンジ金具を本体内部から付属のネジで取付けてください。

3. 「排気用角アタッチメント」を取付けます。

●付属の排気口取付ネジ(4本)で取付けてください。

[5] 給気・排気ダクトの接続

ダクト接続をする場合、建築基準法(4号施行令)及び消防法などの関連法規に従って有資格者に行ってください。

●φ150丸ダクトと接続口(排気口ユニット、給気口ユニット)をアルミテープなどでテーピングします。

(この作業は、有資格者へ依頼してください。)

●空気漏れのないように確実にこなしてください。

【注意】φ150丸ダクトと接続口を接続する際、無理な力で接続口側へ加わらないように注意してください。

内蔵シャッターが開かなくなり、給気・排気不良の原因になります。

[6] 電源の接続

電気工事は電気工事店に依頼してください。

●電源プラグをコンセントに差し込みます。コンセントは専用のものを使用してください。

【注意】交流100V以外では使用しないでください。

●電気設備技術基準、内線規定に従っていることを、電気工事店に確認してください。

[7] フード・前面パネルの取付

フードの取付方法は「[2]」でフードをはずしたときと逆の要領で行ってください。

【注意】フードの取付について

●フードは正しく確実に取付けてください。

取付が正しくない場合、振動や落下の原因になります。

【注意】前面パネルの取付について

●ホロー製前面パネルの場合は、前面パネルに同梱している説明書をよくお読みの上、正しい手順で取付けてください。

1. フードを本体に取付けます。

(1) フード内側のツメを本体の角孔に差し込み、軽く押し上げてください。

(2) フードを押し上げたまま、フード金具をネジへ引掛け、ネジを締めてフードを固定してください。

2. 前面パネルを本体に取付けます。

(1) 本体側より前止め金具のネジをゆるめてください。

(2) 前面パネルを前止め金具と本体の間へ差込んでください。

(3) 本体側より前止め金具のネジを締め、前面パネルを固定してください。

取付後、確実に固定されているか確認してください。

(フード上部のツメが本体へ差込まれているか/フード金具がネジで固定されているか)

[8] コネクタの接続

●フード側のコネクタを本体側のコネクタと接続します。

●フード側のコネクタはツメを下部にして確実に本体側のコネクタと接続してください。

取付方法は「[2]」で整流板をはずしたときと逆の要領で行ってください。

【注意】コネクタの接続について

●コネクタの接続は、必ず確実にこなしてください。

●コネクタの接続は、必ず確実にこなしてください。

3. 整流板を固定金具へ取付けます。

●整流板を両手で支え、ゆっくり回して取付けてください。

●整流板が確実に固定金具に取付けられていることを確認してください。

●片手で整流板の中央を持ち、軽く下へ引張り、はずれないことを確認してください。

【注意】整流板の取付時

●整流板(裏面)にはめ込んでいる金具ははずさないでください。

奥まではめ込まっているか確認してください。

●整流板が確実に固定金具に取付けられていることを確認してください。

●片手で整流板の中央を持ち、軽く下へ引張り、はずれないことを確認してください。

【注意】整流板の取付時

●整流板(裏面)にはめ込んでいる金具ははずさないでください。

奥まではめ込まっているか確認してください。

●整流板が確実に固定金具に取付けられていることを確認してください。

●片手で整流板の中央を持ち、軽く下へ引張り、はずれないことを確認してください。

【注意】整流板の取付時

●整流板(裏面)にはめ込んでいる金具ははずさないでください。

奥まではめ込まっているか確認してください。

●整流板が確実に固定金具に取付けられていることを確認してください。

●片手で整流板の中央を持ち、軽く下へ引張り、はずれないことを確認してください。

【注意】整流板の取付時

●整流板(裏面)にはめ込んでいる金具ははずさないでください。

奥まではめ込まっているか確認してください。

●整流板が確実に固定金具に取付けられていることを確認してください。

●片手で整流板の中央を持ち、軽く下へ引張り、はずれないことを確認してください。

【注意】整流板の取付時

●整流板(裏面)にはめ込んでいる金具ははずさないでください。

奥まではめ込まっているか確認してください。

●整流板が確実に固定金具に取付けられていることを確認してください。

●片手で整流板の中央を持ち、軽く下へ引張り、はずれないことを確認してください。

【注意】整流板の取付時

●整流板(裏面)にはめ込んでいる金具ははずさないでください。

奥まではめ込まっているか確認してください。

●整流板が確実に固定金具に取付けられていることを確認してください。

●片手で整流板の中央を持ち、軽く下へ引張り、はずれないことを確認してください。

【注意】整流板の取付時

●整流板(裏面)にはめ込んでいる金具ははずさないでください。

奥まではめ込まっているか確認してください。

●整流板が確実に固定金具に取付けられていることを確認してください。

●片手で整流板の中央を持ち、軽く下へ引張り、はずれないことを確認してください。

【注意】整流板の取付時

●整流板(裏面)にはめ込んでいる金具ははずさないでください。

奥まではめ込まっているか確認してください。

●整流板が確実に固定金具に取付けられていることを確認してください。

●片手で整流板の中央を持ち、軽く下へ引張り、はずれないことを確認してください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市東区鶴野東1丁目2番1号

TEL (06) 6962-1531